

增加恩給等ノ増額ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第一號

委員氏名

委員長 男爵木越 安綱君
副委員長 男爵坂本 俊篤君
侯爵久我 常通君
子爵樋口 誠康君
子爵西尾 忠方君
荒川 義太郎君
福永 吉之助君
西久保 弘道君
高橋 源次郎君

大正十一年三月二十四日(金曜日)午前十時三十分開會

○委員長(男爵木越安綱君) 只今ヨリ開會ヲ致シマス、第一ニ政府委員ノ説明ヲ求メマス

○政府委員(入江貫一君) 戰國若クハ其他ノ公務ニ依リマシテ傷ヲ受ケ、若クハ病氣ニナリマシタモノノガ不具癈疾ノ程度ニ達シマスルト、普通恩給ノ外ニ増加恩給ヲ支給サレ

ルノデアリマス、然レ御承知ノ如ク此増加恩給ノ額ハ古イ時代ノ制度ニ係リマシテ、當時ニアリマシテハ相當生活ヲ維持スルニ足ル金額デアリマシタノデゴザイマセウケレドモ、時勢ノ變遷ニ連レマシテ物價ノ關係ナドカラ見マシテ、著シク只今デハ少額ニ過ギル憾ミガアリマス、大正九年ニ於キマシテ、從來ノ給額ヲ倍加サレタノデアリマスケレドモ、尙ソレデモ今日ノ時勢ニ比ベマシテ、甚ダ少額ニ失スルノ嫌ヒガアリマス事ハ政府ニ於キマシテモ之ヲ認メマシテ、相當ノ財源ヲ得マシテ、改正ヲ企テタイト云フ考ヲ以テ調査イタシテ居リマシタ所、十分ノ財政上都合ガ付キ兼ネマシテ、今日ニ立至リマシタガ、幸ニ今回ノ財源ヲ得マシタニ付キマシテ、其範圍内ニ於テ増額支給シタイト云フ考ヲ有チマシテ、本案ヲ提出セラレタノデゴザイマス、其支給ノ方法ハ此案ニモゴザイマス、甲號ト申シマスノハ戰國若クハ之ニ準ズルモノデアリマシテ、病傷ノ程度ニ依リマシテ、第一項乃至第六項マデゴザイマス、第一項ト申シマスノハ兩眼ヲ盲シ即チ全然盲ニナリタ者、一肢ヲ失フタ者ト云フニ當ルノデゴザイマス、第六項ハ最モ輕イノハ一肢ノ用ヲ失ヒ、一肢一腿ヲ盲スル、若クハ之ニ準ズル者ト云フ様ナ者デ輕イノガ第六項ニ當ルノデゴザイマス、乙號ト申シマスノハ、公務ノ爲ニ傷ヲ受ケ、若クハ疾病ニ罹リタ者デゴザイマス、其病傷ノ程度ハ甲號ト同等デゴザイマス、而シテ各病傷ニ從ヒマシテ、上大將ヨリ下兵卒ニ至ルマデ同一ノ金額ヲ支給

スルト云フ案ニナリテ居リマス、此金額ハ現行ノ法ニ依リマシテ、支給イタシマス所ノ増加恩給ニ較ベマス、大將ノ階級ニ於テ約現行額ノ一割以內、兵卒ノ中デ最モ高イ兵卒ノ階級ニ於キマシテ約十割、最モ低イ兵卒即チ只今デハ現在ニハ其制度ハゴザイマセヌガ、海軍五等卒ト云フ者ノ階級ニ於キマシテ、約十四五割ト云フ程度ヲ見計ヒマシテ、且ツ病傷ノ重イ自分ノ用ヲ務メルコトガ出來ナイト云フヤウナ者ニ、多少聊カデハゴザイマスガ割合ヲ能テ致シマス、其關係ヲ種々考慮イタシマシテ甲號ニ於キマシテハ年額五十圓以上百八十圓、乙號ニ於キマシテハ年額四十圓以上百六十圓ト云フ金額ヲ定メタノデゴザイマス、第二條ニ於キマシテハ、是ハ地方經濟カラ増加恩給ヲ受ケル者ニモ、同等ノ恩典ヲ及ボシタイト云フコトデ、其規定ヲ置キマシタノデアリマス、尤モ主トシテ殆ド全部ト云フモ宜イ位ナ數ハ國庫カラ支給サレノデゴザイマス、地方經濟カラ支給サレマスノハ至ッテ少ナイ譯デアリマス、併シ其少ナイノモ矢張恩典ヲ及ボシタイト云フ考デ、二條ノ規定ヲ置カレタノデアリマス

○子爵樋口誠康君 只今御説明デ略々分リマシタガ、一體會期モ切迫シテ居ル、又總テノ理由今日ニ始マツタコトデモアリマセヌシ、ドウ云フ譯デ今日ノ場合ニ氣ガ付イタヤウニ御出シニナリタノデアリマス、其邊伺テ見タイと思ヒマス

○政府委員(入江貫一君) 御承知ノ如ク大正九年ニ一般ノ恩給額ニ互リマシテ増額ガ行ハレマシタ、此時倍額ニサレタノデアリマスガ、當時カラ尙ホソレデモ額ガ少ナ過ギルト云フコトハ認メマシテ、恩給當局ト致シマシテハ、大正九年ノ秋カラ調査ヲ始メマシテ、大正十年ノ夏ニハ略々恩給法全部ニ互リマシテ調査ヲ完了イタシマシタノデアリマス、増加恩給ニ對シマシテモ、相當ノ増加ヲシテ欲シタイト云フ事ノ案ヲ具シマシテ大藏當局ノ方ニ交渉ヲ重ネマシタガ、御承知ノ如ク財政ガ甚ダ思フヤウニナリマセヌ、相當ノ財源ヲ見付ケルコトガ出來ナカッタト云フコトデアリマス、御承知ノ通り此恩給ハ年額少シバカリシカ動カサナイケレドモ、多數ノコトデゴザイマスカラ、隨分互額ニ上リマシテ、加之其巨額ニ上リマシタ額ガ永遠ニ續ク譯デアリマスカラ、一時ノ出金ナラバ大藏省ノ方トシテモ、總テ臨時ノモノノデゴザイマスレバ都合モ付キ易イカト思ヒマス、永遠ノ支出デゴザイマスカラ、確定的ナ財源ヲ得ナケレバ容易ニ之ヲ認メルコトガ出來ナイト云フ様ナ關係ガゴザイマシテ、種々交渉ヲ重ネテ居ッタノデゴザイマス、併ナガラ此増加恩給ガ多少アルト云フ聲ハ、官民共ニ之ヲ認メテ居リマスノデ、何卒シテ財政ノ餘裕ヲ發見シタイト云フコトヲ、大藏當局ノ方デモ頭ニ於キマシテ遂ニ略々總テノ支出ノ豫算ヲ了シマシタ後デ、是ダケノ財源ヲ尙ホ認メルコトガ出來ルト云フ狀態ニ立至ラタサウデアリマス、依ッテ其財源ノ許ス範圍内ニ於テ案ヲ立デテ提出セヨト云フコトデアリマシテ、取敢ズ此案ヲ提出シタ譯デゴザイマス

○子爵樋口誠康君 只今ノ御説明ニ依リマスルト、金方有レバ時勢ノ其時ノ物價ノ高低ニ依ッテ、段々上ッテ來レバ何所ノデモ恩給ハ兎ニ角時勢ニ順應シテ、上ガテ行クト云フ御説明ノヤウニ聞エマシタガ、左様承知シテ宜シウゴザイマス、其根本ヲ承リマス

○政府委員(入江貫一君) 程度問題デゴザイマスガ、國家ノ施設ト致シマシテ、國家ノ爲ニ癈疾ヲ受ケ、若クハ病氣トナリマシタ者ニ不具癈疾トナリマシタ者ノ爲ニハ少クトモ最少限度ニ於キマシテ、ソレガ生活ヲ維持スル程度ニ國家ガ共者ニ恩給ヲ支給スルト云フコトハ、恩給制度ノ根本的ノ理想デアラウカト思ヒマス、依ッテ物價ガ著シク變動イタシマシテ、ソレガ爲ニ到底國家ノ爲ニ不具癈疾トナリマシタ者ガ生活ヲ維持スルコトガ出來ナイト云フ程度ニ至リマシテハ、ソレニハ相當ノ額ヲ給スルノガ、國家ノ義務デアラウ、依ッテ物價ノ變動ガアレバ、直チニソレニ相應シタ支給ヲ與ヘルト云フコトハ申サレマセケレドモ、凡ソ著シキ物價ノ變動ガアリマスレバ、生活ヲ維持スルコトガ出來ナイ者ニハ、相當ノ給額ヲスルコトガ根本ノ理想デアラウト思フ

○子爵西尾忠方君 此改正ニ依リマシテ政府ガ支出スル額ハ、凡ソドノ位デゴザイマセウカ

○政府委員(入江貫一君) 年額約百十二萬圓デゴザイマス、但シ本年度ニ於キマシテハ、來年度ノ一月カラ三月マデノ分ハ、來年度ニ計上イタシマスル爲ニ、本年度ノ支出ハ其四分ノ三即チ八十餘萬圓ニ當ルノデアリマス

○子爵樋口誠康君 當時此受恩給者バカリデナク、總テノ恩給者ハ物價ノ暴騰ニ苦シメラレテ居ルト云フコトハ、是ハ申スマデモ無イコトデアリマス、屢々政府ニモ訴ヘ、總テノ機關ニ訴ヘテ來ルコトハ、既ニ貴族院ノ請願ヲ見テモ明カナデアリマス、又實際算盤ヲ採ッテモ、到底今ノ恩給

者ハソレデ十分ナル生活ト云フコトハ、覺束ナイト思フ、然ラバ只今ノ御説明ノ如ク、即チ政府ノ根本ノ立前トシテハ支出スベキ財源ガアツテ金ガ出來サヘスレバドモモヤルト云フウナ御方針アリマス、根本ノ御方針ヲモウ一度伺フテ置キタイ

○政府委員(入江貫一君) 誠ニ御尤モナコトト考ヘマス、現行ノ恩給額ハ總テノ恩給額ニ對シマシテ、甚ダ古イ所ノ立法デゴザイマシテ、先程申上ゲマシタ通り、大正九年ニ於テ相當増額ハ致サレマシタケレドモ、尙ホ總テ通ジテ不足額アルト云フコトハ、私共ニ於キマシテモ痛切ニ感ジテ居リマス、ガ併ナガラ、ソレヲ總テ相當ニ上ゲヤウト致シマス、恐ラク五千萬圓(億圓ノ支出ヲ要スル譯デアリマス、國家ノ財政ガ一時ニソレヲ負擔スルコトガ出來マセスト致シマス、其中デ最モ慘ナ境遇ニアルモノカラ、第一著ニ救済スルコト云フヨリ外致方ガアルモト思ヒマス、恩給局ニ於キマシテモ、總テ通ジマシテノ實行シ得ラレカト考ヘル程度ニ於テ、改正ノ案ハ立案ヲシテ居リマス、其支出ヲ得マセス爲ニ取敢ヘズ一番悲慘ナモノ、即チ國家ノ爲ニ不具癡疾トナフ者ガ非常ニ困ツテ居リマス、之ヲ第一著ニ救済シタイ思ヒマス、恐ラク第二著ト致シマシテ、出來得ケンバ遺族扶助料デアラウカト考ヘス、一般恩給ニ於キマシテハ第三番目ニ位スルノデハナカト、私共ハ思フテ居リマス、財政ガ許シマス、ナラバ其範圍内ニ於テ其順序ニ於テ相當ノ改正ヲ致シタイト云フ考デゴザイマス

○子爵樋口誠康君 此表ニ依リマス、一番最高額ヲ得ルモノハ、例ヘバ兩眼ヲ無クナシタト云フヤウナ者ハ、ドノ位……増額ト前ニ貰フテ居リマシタト合セテ全部デドノ位ニナッテ居リマス、モウ一ツハ第二條ノ準據スベキ、即チ府縣デ以テヤルベキ所ノ増額、是ハ全國ノ位ニナリマス

○政府委員(入江貫一君) 只今御問ヒノ全體ノ支給ハ幾ラカト云フコトニ付マシテハ、斯ウ云フ不具癡疾トナリマシタ者ニハ、普通恩給ト今マデノ増加恩給ト給セラレタ上ニ、今度ノモノヲ給セラレタル譯デアリマス、普通恩給ハ御承知ノ通り其者ノ官階ト在職ノ年數トニ依リマシテ種々難多ニナッテ居リマス、最モ少イノガ海軍年額九十六圓……ソレガ又症項ニ依リマシテ違ヒマシテ、兩眼ヲ盲シ兩肢ヲ失フ者デ申上ゲマシタ、普通恩給九十六圓ニ、戰鬪ニ依ッテ兩眼ヲ盲シマシタ者ハ、今マデ増加恩給ガ百二十圓、ソレニ加ヘマシテ今同ノ百八十圓、三百九十六圓デスカ……ニナル譯デアリマス、以上兵卒ノ各階級、下士准士官尉官、佐官、將官ト云フ順序ヲ追ヒマシテ、階級ノ高キニ隨ッテ上ボリマ

スシ、在職年限ノ多キニ隨ッテ上ボル譯デアリマス

○子爵樋口誠康君 モウ一點……

○政府委員(入江貫一君) ソレカラ尙ホ地方ノ經濟ノ負擔ニ屬スルモノハ、ドノ位カト云フコトデゴザイマス、恩給ノ制度ハ入組ンデ居リマス、少シ申上ゲナケレバナラスト思ヒマス、總テ官吏軍人及ビ國家カラ給料ヲ受ケル所ノ巡查看守、及ビ公立學校職員ノ中學程度以上ノ者ト申シマス者ハ、全部恩給ヲ國庫カラ支給シテ居リマシテ、其他ノ者、即チ地方經濟デ支出シマス所ノ巡查及ビ小學校教員、是ダケニ限ッテ地方經濟カラ支出シテ居リマス、隨ッテソレハ恩給局トシテハ管轄イタシマセズ、各地方長官ガ管轄イタシテ居リマス、其統計ハ恩給局ニ詳シイモノハ實ハ無イノデアリマス、ガ推算イタシマス、地方ノ學校教員ニ於キマシテハ、殆ド一人モ無イト云フテモ宜シイ、巡查ニ於キマシテハ警視廳巡查ガ四十八名アリマス、警視廳巡查デ其増加恩給ヲ受ケマス者ガ……、ソレカラ其外ノ地方ニハ少イノデアリマシテ、恐ラク十名以内デアラウカト思ハレルノデアリマス、隨ッテ推算ニ依リマス、六十名乃至八十名位ニ止マルデアラウト思ハレルノデアリマス、隨ッテ其金額ハ是ハ何レモ乙號ニ當リマシテ、且ツ項症モ低イ六項症、五項症ト云フノガ主ナルモノデアリマス、依ッテ金額ニ致シマシテモ六千圓前後デアラウカト思ハレルノデゴザイマス、之ヲ三府四十三縣其外臺灣朝鮮アタリデ負擔イタシマス、ノデアリマス、カラ、負擔額ト致シマシテハ、殆ド言フニ足ラス額デゴザイマス

○子爵樋口誠康君 只今御説明ノ一番少イノデ重イ負擔ヲ受ケタ者ガ三百九十六圓ト云フノガ年額デアリマス、サウスト月ニ割リマシタト三十三圓程ニナルデアリマス、ドウモ兩眼ヲ失シタリ二肢ヲ無クシタ者ガ三十三圓デ獨立シテ生活シヤウト云フノハ甚ダ無理ナヤウニ考ヘマス、モウ少シハ何トカ増額ノ道ハ無イモノデセウカ

○政府委員(入江貫一君) 誠ニ御尤モナコトトデゴザイマス、一番程度ノ低イモノデ、而モ負擔ノ一番程度ノ高イモノニ對シマシテ、凡ソドノ位ノモノヲ支給シテ宜シイカト云フ問題ハ、其人其時ノ都合ニ依リマシテ、多少見解ヲ異ニスルコトト存ジマス、財政ガ許シマシタ、ナラバ成ルベク安樂ニ成ルベク十分ニ榮養ヲ取ツテ、餘生ヲ樂ムト云フマデニシタイ考デアリマス、十分ナ財政ヲ持チマセヌナラバドウカ其者ガ兎ニ角生活シ得ル、働カシテ生活シ得ル、ソレニ其者ヲ保護スル者ガ切メテ内職片手間デモソレヲ保護スルコトガ出來ルト云フ程度ニシタイト云フ考デア、實ハ恩給局ニ於キマシテハ其者ニ對シテハ月額五十圓ト云フ標準ヲ立テ、居リマス、併ナガラ月額五十圓デハ甚ダ少イ、切

メテ是等ニハ千圓ヲ給シナケレバナラナイト云フ議論モゴザイマス、國家ノ爲ニ負擔シタ者デアラカラ、十分シナケレバナラスト云フ議論モ、此頃世ノ中ニ多ク見エマス、出來得ルナラバ尤モデアリマス、ケレドモ、ソレ程果シテ財政ガ許スヤ否ヤ、實行上カラ考ヘテ見ナケレバナラヌコトモアリマス、恩給局ニ於テハ略、只今申シマシタ通りノ程度デ、實ハ立案ヲシテ居リマシマス

○男爵坂本俊篤君 此一條ニ當分ノ内ト云フ字ガゴザイマス、是ハ先刻ノ御説明ノ通り、若シ財源ガ許スナラバ之ヲ第一著ニ増加シテヤリタイ、斯ウ云フ意味ニ於テノ當分ノ内ト云フ意味ニ解シテ宜シウゴザイマス

○政府委員(入江貫一君) 先程カラ申上ゲマシタ通り、恩給局ノ内部ト申シマス、政府ト申シテ宜シウゴザイマス、相當ニ生活シ得ル程度ニ上ゲタイト云フ根本ノ考ハ持ッテ居ルノデアリマス、ガ併ナガラ財源ガ十分許シマセス爲ニ、ソレニハ不足デアラガ兎ニ角許ス範圍ニ於テ是ダガヲ支給シヤウ、從ッテ將來財政ガ許サル、ナラバ、モウ少シ相當ノ改正ヲ加ヘタイ、是ハ即チソレ迄ノ一時的ノ規定デアルト云フ意味ニ於テ、當分ノ内ト云フ文字ヲ使ッテ譯デアリマス

○男爵坂本俊篤君 此處ニ掲ゲアリマス症項即チ甲號乙號ハ、増加恩給第一條ニ掲ゲタル所ノアノ症項ニ是ガ當ルモノト存ジマス、ガサウ致シマス、是ハ下士相當以下ノ者ダケノコトデアッテ、將校以上其他高等官ニハ本案ハ無關係ノモノト見テ宜シウゴザイマス

○政府委員(入江貫一君) 是ハ下士卒ダケノ規定デハゴザマセス、大將以下兵卒ニ至ル迄全部ニ對スル規定デゴザイマス

○男爵坂本俊篤君 チョット此「左記ノ金額ヲ給ス」トアリマス、ガサウ致シマス、各階級ヲ通ジテ此症項ニ依ッテ、之ダケノモノガ從來ノ額ニ増加サレル、斯ウ云フコトニ見テ宜シウゴザイマス

○政府委員(入江貫一君) 仰セノ通りト申シテ宜シウゴザイマス、從來支給セラレマス増加恩給ノ外ニ、各階級ヲ通ジマシテ此症項ニ當ルモノハ、此金額ヲ支給スル、斯ウ云フコトデアリマス

○福永吉之助君 現今増加恩給ヲ受ケル者ノ金額ニシテ年減少ニナッテ行ク率ハ凡ソドノ位ノモノデアリマス

○政府委員(入江貫一君) 實ハ此頃餘リ減少イタシマセヌ、大正六年ニ於キマシテ調査イタシマシタ時、陸軍軍人ニ於キマシテハ一万五千デアリマス、大正九年ニ於キマシテモ約同ジノ一万五千、今回ノ調査ニ依リマス、ト少シ増加イタシマシテ一万五千五百前後ト云フ數ニナッテ居リ

マス、是ハ御承知ノ通り戦争ト致シマシテハ日獨戦争ガゴ
ザイマシタ、ソレニ依テ負傷スル等ノ者ガ殖エマシテ、又
軍人以外ノ者ニ於キマシテハ數ハ少クハコザイマスケレ
ドモ凡ソ毎年少シツツ新タニ出來ル者、前ニ受ケタ者ガ減
額ヲ致シマス者ト、差引キマシテ餘リ増減ガナイヤウニ考
ヘマス

○福永吉之助君 先程恩給金ノ全體ノ改正ニ付テ、大正八
年九カラ着手シテ大正十年度ニ略、脱稿シタト云フ御話
デゴザイマシタガ、其脱稿サレタル改正案中デ、此甲號乙號
ニ當ル金額ハ、現今ノ恩給法ニ依リ支給セラル、額ニ此額
ヲ加ヘタモノト略、同様デゴザイマスカ、若クハソレ以上
ニ御内定ニナッテ居ル譯デアリマスカ

○政府委員(入江貫一君) 先程チヨット申上ゲマシタ如ク、
本回ノ案ヲ拵ヘマシタ時ニモ、モウ少シ高イ所ノ額ヲ給シ
タイト云フ考デ居リマシタ、甲號ノ第一項症ノ兵卒ノ受ク
ル額ガ、普通恩給ト共ニ略、月額五十圓即チ年額六百圓位
ノ程度ニ致シタイト云フ考ヲ以チマシテ立案イタシマシタ
○福永吉之助君 外國ノ此負傷者ニ對スル増加恩給ノ御取
調ガアツタナラバ、ソレヲ拜見イタシタイ、外國ノ額ナドハ御
調査ニナッテ居ル管デアリマスカラ、ドウ云フ比例ニナッテ
居リマスカ、若シソレ等ノ御取調ガアリマスナラバ、其御取
調ヲ拜見イタシタイ、而シテ現今同増加サレル 此案ガ愈
々成立スルト致シマシテ、此金額デ生活ガ立チ得ラレ得ル
モノト當局ハ御認メニナッテ居ルノデアリマスカ、是デハ到
底足ラヌ、尙月額五十圓ヲ給シナケレバ到底生活ヲ立テ
行クコトハ出來ナイ、併シ財政上ノ都合ガアルカラ、已ムラ
得ズ當分ノ内此額デ置クト云フ御見込デゴザイマスカ

○政府委員(入江貫一君) 外國ノ事情ハ後カラ分ッテ居ル
所ハ申上タイと思ヒマスガ、後ノ御質問ハ實ハ兵卒ナドニ
於キマシテ負傷程度ノ大キイ者、及ビ資産ノナイ者之ヲ扶
助スベキ扶助者ノナイ者ニ取リマシテハ只今ノ額デハ、生活
上ニ困難デアラウカト考ヘルノデアリマス、故ニ恩給局ノ
案ト致シマシテハ、モウ少シ多額ノ金額ヲ支給シタイト考
ヘ居リマスガ、唯御承知ノ通りヒタイノハ、兵卒ナドニ付キ
マシテハ癡癡院法ノ適用ガゴザイマシテ、生活ヲ維持スル
コトガ出來ナイヤウナ癡癡兵ニ付キマシテハ、國家ノ保護ガ
他ノ方面カラ行キ宜ル譯デアリマス、此支給額デ直ニ餓死
スル者ガアラウトハ思ヒマセヌノデアリマス、階級ノ上ノ
者ニ於キマシテハ、困難ハ困難デアリマセウガ、併ナガラ今
迄ノコトヲ考ヘマスレバ、幾分ナリトモ 餘計支給サレルト
云フコトハ、生活ガ稍、樂ニナル譯デアラウト思ハレル、ソ
レカラ外國ノ例ハ種々雜多ニナッテ居リマスヤウデアリマ

シテ、例ヘテ申上ゲマスト、英吉利ノ如キハ將官ナドハ一時
資金トシテ二萬九千圓ホド大將ハ支給サレマシテ、尙ホ恩
給トシテハ其人其場合ニ於テ個々ニ定メラレルコトニナッ
テ居リマス、其外例ヘバ眼ヲ失ツ者ニハ特ニ二千九百圓以
上ヲ給スルトカ云フコトニナッテ居リマス、又兵卒ト致シマ
シテハ一時金トシテ四千八百圓以上ヲ給スルトカ云フコト
ニナッテ居リマス、米國ニ於キマシテハ是ハ上大將ヨリ下
兵卒ニ至ルマデ一樣一率ニ、最モ病傷ノ重イ者ニハ月額百
弗給スル、最モ輕イ者ニハ二十四弗給スルコトニナッテ居リ
マス、佛蘭西ニ於キマシテハ最高五千圓、最低千二百圓、
是ハ日本ノ金ニ換算イタシマシテサウ云フコト、ソレカラ
獨逸ニ於キマシテハ普通恩給ノ外ニ、戰役ノ爲ニ不具癡疾
トナリマシタ者ニ、四百三十二圓以上八百六十三圓ト云フ
ヤウナ額ヲ給セラレマス、其外色々ノ方面カラ見マシテ、恩
給ナドノ額ニ付キマシテモ當人ノ資産、狀態或ハ場合ニ依
リマスト生活狀態マデヲ調査イタシマシテ、之ニ相當ナ金
額ヲ支給スルト云フ制度ニナッテ居リマス、今申上ゲマシタ
金額ハ主トシテ將校以上ノ、尉官以上ノコトデアリマス、尙
ホ詳シク申上ゲマスレバ、英吉利デハ下士ハ最高千三百四
圓、兵卒ノ最低ガ四百五十九圓、是ガ負傷恩給デゴザイマ
ス、其外ニ退役恩給ガアリマス、賑恤金トシテ千四百三十圓、
米國ニ於キマシテハ負傷恩給ハ先程申上ゲマシタ通り兵卒
マデ一率デゴザイマスガ、其外保險ノ制度ガアリマス、是ハ
當人ノ掛金即チ拂込ノ金額ニ依リマシテ、二千圓以上二萬
圓ノ金ヲ貰ヘルコトニナッテ居リマス、佛蘭西ニ於キマシテ
ハ兵卒ノ最低五百圓、下士ノ最高七百六十六圓、獨逸ニ於キ
マシテハ兵卒ノ最低二百六十六圓、下士ノ最高四百三十二圓、ソレ
ニ加ヘマシテ不具癡疾ノ増加恩給ガ五百五十六圓乃至三百十
一圓ト云フヤウナ額ヲ與ヘラレテ居マス

○福永吉之助君 只今外國ノ恩給ノ額ノ御説明ガゴザイマ
シタガ、ソレト内國ノ恩給ト比較シマスト云フト、是ハ一
々對照比較シテ見ナケレバ數字のニハ參リマセヌケレド
モ、大體カラ申シマスト非常ニ懸隔デアルヤウニ考ヘルノ
デス、一面カラ申シマスレバ、日本デハ軍人ニ對スル待遇ガ
甚ダ冷淡デアルト申シテモ宜シカラウト思フノデス、又外
トハ國情ガ異ルカラ、外國デハ金額ガ多イケレドモ、日本デ
ハ金額ハ少クトモ宜イト云フコトハ、今日ノ世界ハ生活
狀態カラ考ヘテ見マシテモ、日本ノ物價ハ寧ロ英米佛ヨリ
高クハアツデモ、安クハナイト云フ狀況ガアルニモ拘ラズ、
非常ナ少額ヲ以テ支給シテ居ルト云フコトニ付テハ、當局
者トシテ如何ナル御考ヲ持ッテ御居デニナリマスカ、其點ヲ
承知イタシタイノデス

○政府委員(入江貫一君) 現行法ニ依リマスト、日本ガ概
シテ外國ニ比較シマシテ甚ダ少イト云フコトヲ、痛切ニ感
ジテ居リマス、財政ガ許シマスレバ先程カラ申上ゲマシタ
通り、實行シ得ラル、範圍内ニ於テ増加イタシタイト云フ
考ヲ持ッテ居リマス、尤モ米國ト英國ハ著シク日本ト比較シ
マシテ、且又獨逸佛蘭西ト比較シマシテ、多額ノ恩給ナリ手
當ナリヲ給シテ居リマス、是ハ兵制等ノ相違カラ出マシタ
ノト、一ツニハ此大戰ニ當リマシテ急應ノ策ヲシテ斯ノ如ク
優遇ヲ與ヘタコトト思ヒマス、日本トシテハ米國ナリ英國
ト匹敵スル程ニ恩給ヲ多クスルト云フコトハ、到底出來兼
ネルコトト存ジマスガ、セメテ獨逸佛蘭西ト比較シマシテ非常ナ
差ガナイ位ノ程度ニハ上ボセタイト云フ考デ希望ヲ持ッテ
居リマス

○西久保弘道君 先刻來政府委員ノ御説明ヲ承リマスト、
一般ノ恩給モ現今デハ十分デナイ、併ナガラ財政ノ都合モ
アルノデ、最モ悲慘ナ所ノ此増加恩給ト云フ方ヲ先キニ出
シタノダ、ソレカラ將來財政ガ許セバ、今度ハ第二段トシテ
扶助料ヲ貰ッテ居ル人、其次ガ恩給ト云フヤウニ手ヲ着ケタ
イト云フコトデアリマシタガ、然ニ此増加恩給ノ方デモ今
度増サレテモ全國合計ガ一番最下級ノ者ガ三百九十六圓一
箇月平均三十何圓、我々ガ考ヘテモソレデハ車體ノ不自由
ノ者ハ、連モイケル譯ハナイ、今マデドウシテヤッテ居タノ
カ、實ニ不思議ノヤウニ思ハレル、増シテモマダ十分デナイ
ト云フコトハ我々ニモ亦政府當局トシテモ是デハマダ不十
分ダト云フコトデスガ、私ガ御尋シタイノハ、サウスレバ此
増加恩給ノ方モ尙ホ増サナケレバナラヌ、サウスルト順序
ハドウ云フ風ニ、將來財政ニ餘裕ガアツタ時分御著手ニナル
ノハ、増加恩給モ不足デアルケレドモ、今度増シタカラ是ハ
當分措イテ先刻御話ノヤウニ、今度ハ扶助料ヲ貰フ者、其次
ガ恩給、サウシテ尙ホ餘裕ガアツタラ、今度ハ又戻ッテ増給恩
給ト云フ方ニ着手サレルノデスカ、或ハ又扶助料、一般ノ恩
給者ヨリモ、増加恩給ト云フ方ガ又餘裕ガアリマスレバ、先
キニ御着手ニナルノデアリマスカ、順序ヲ承テ置キタイ

○政府委員(入江貫一君) 此各人ノ窮乏ノ程度ハ、チヨット
物差デ計ラレマセヌカラ、ドレヲ先キニト 確然タル區別ハ
出來マセヌ、増加恩給ノ給者ガ最モ大數ニ於テ、大體ニ於テ
困難ヲ感ジテ居ルト云フコトハ、萬人等シク認メテ居ル所
デアリマスガ、去リテ増加恩給ヲ受ケテ居ル最モ高給者
ト、扶助料ヲ受ケテ居リマス最モ低給者、下給者ト比ベマ
スレバ、其困難ノ程度ハ勿論扶助料ニ受ケマス下給者ニ多
イ、是ト同ジコトニ増加恩給ヲ受ケマス上給者ト普通恩
給ヲ受ケマス下給者ト比ベマスト、勿論普通恩給ノ下給
者ノ方ガ困難ノ程度ガ多カラウト思ヒマス、斯ノ如ク個
人個人ニ付テ一々ノ困難ノ程度ヲ調ベテ、然後支給スル

ト云フコトハ到底出来マセヌ、大數ニ於テ此邊方最モ困難ヲ感ズルデアラウト云フコトヲ見マシテ、ソコカラ着手シタイト云フ考デ居リマスガ、併ナガラ先程カラ御話ノ通り增加恩給ハ兎ニ角國家ノ爲ニ戰闘ニ出ルトカ、或ハ公務ノ爲ニ負傷シテ不具癱瘓トナツタ者デアリマスカラ、是デ困難ヲ感ジテ居ルコト云フコトハ、先ヅ第一着手ニスベキモノデ、拾テハ置カレマイト思ヒマス、是ガ略々カツ／＼デモ生活ヲ維持シ得ル程度ニマデ上ゲルコトガ出来マシタナラバ、次ニハ大數カラ見テ遺族扶助料ノ極小額ヲ受ケテ居ル者ニ及ボシタイト考ヘテ居リマス、勿論財政ノ許ス範圍ノ限度デアリマスルカラ、ソレニ餘裕ガ出来テ、餘裕ガ出来ルコトハ殆ドナイカモ知レマセヌ、略々相當ノ大數ヲ知り得テ尙ホ餘裕ガアリマスレバ、恩給ト云フヤウナ風ニ大數ニ於テ、場合ニ依ッテ下給者ノ扶助料ヲ先ヅ先キニシテ、上給者ノ扶助料ヲ後ニスル、或ハ上給者ノ恩給受領ヨリ下給者ノ恩給受領者ヲ先キニスル、其困難ノ程度ヲ見テ決定シタイ考デアリマス、大數ニ於キマシテ略々ソレ等ヲ先ヅ今日ノ狀態デカツ／＼宜イカト思ハレル點マデハ立案ヲ致シテ居リマス、其範圍内ニ於テ申上ゲタヤウナ風ニ、財政ノ許ス範圍ニ於テ改正ヲ施シテ行キタイ考ヘテ居リマス。

任者ヲ於テ協定シテ是等ハ作ツタノデアリマス、同様ナ考ヲ持ッテ居リマス。

タ、或ハ例ヘバ大佐テ取ッテアルノガ、進級ノ都合デ中佐テ幾分長ク置イタカ云フヤウナ關係デ、自然ニ年末ニ出テ來ルヤツデアリマスカラシテ、必シモ初メカラ澤山ノ餘裕ヲ取ツタト云フコトカラ出タノデアリマセヌ、併シ全體ニ於テ、御意見ハ至極御尤モナ御説ト拜聴シテ居リマスガ、只今申上ゲマス通りニ一省デドウスルト云フコトハ……ドウモ出来ヌヤウナ狀態ニ今日ハアリマス。

○福永吉之助君 陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノデスガ、此增加恩給ヲ受ケル額ニ於テ、今後御改正ニナルコトニナツテ居リマスガ、此額ニ付テ到底十分ニ生活ヲ維持シテ行クコトハ出来マイ、此以上ドウシテモ増額ヲシナケレバナラヌト云フ當局者ノ御見込デアリマスルカ、第一ニ其邊ヲ伺ヒマス。

○福永吉之助君 此改正額ニ付テ之ヲ假ニ倍額ト致シマシテモ、此改正額ニ依リマスルト云フト百十二萬ト云フコトデゴザイマスガ、之ヲ倍額ニシマシテモ二百萬ソコ／＼ニナルダケノコトデゴザイマスガ、其金額ニ對シテモドウシテモ財政上ノ都合ガ許サヌト云フコトニ、何レナツタコト考ヘマスケレドモ、一面年々各省ノ間、殊ニ陸海軍ノナドニ至リマスルト云フト、殊ニ此陸軍ニ於テ昨今上大将ヨリ下士ニ至ル迄四割ノ俸給ノ剩餘ト云フモノハ出シテヤツタト云フコトヲ承テ居リマス、昨年ノ暮ニハ俸給ノ一箇月分ヲヤ、タト云フコトヲ伺ヒマシタ、海軍ニ於テハドウカト云フト、昨年ノ暮ニ俸給月額ノ二箇月分ヲヤツタト云フコトガアル、ソレガ本年度限リカト云フトサウデナイ、昨年モ一昨年モサウ云フ振合ニ依ッテ、皆大將ヨリ下士ニ至ルマデ給與ヲ致シテ居ルコト云フ狀況デアラサウデアリマス、シテ見レバ俸給豫算ニ、當初豫算ヲ編成スル時ニ當ッテ、年々サウ云フ剩餘ガアルニモ拘ラズ、豫算ヲ多額ニ見積ッテアルト見テ宜シカラウト思フノデスガ、其年末賞與、年度末賞與ニ給スル額ト云フモノハ、多大ノ額デアラウト思フノデス、ソレ等ヲ節約シテ是等ヲ廢兵ノ方ヘ廻ハスト云フコトハ、御都合ガ出来今日コトデヤナイト考ヘラズシテ、成程上大将ヨリ以下總テ今日物價騰貴ノ爲ニ困難ヲシテ居ラ、ノデアリマスカラ、ソレハヤツテ惡イノ私ハ申シマセヌガ、豫算ノ目的外ノコトデアリマスルカ、其剩餘金ヲ以テ最モ悲惨ナル所ノ此負傷者ニ對シテ、餘計ニ見積ッテアル所ノ金額ヲ削減シテ、其方ヘ差向ケラレルト云フコトハ、到底出来得ベカラザルコトデアアルカドウカ、何カ其邊ニ少シ手加減ヲナスツタラ、百万圓ヤ百五十萬圓ノ財源ハ容易ニ得ラレルカト考ヘマスガ、陸軍當局者ノ御考ハ如何デゴザイマセウカ。

○政府委員(尾野實信君) 一應御尤モノ御説ト拜聴イタシマスルガ、此年末ノ賞與等ハ一般的ニアルノデアリマシテ、從來各省共ニ行ッテ居ルサウデアリマス、實ハ陸軍ニ於キマシテハ他ノ官省ヨリモズット少イノデアリマシテ、其點ニ付テハ實際目下困ッテ居ル狀態デアリマス、ソレデ御説ハ御尤モデアリマスルカラシテ、全體ニ於テ行政整理等ヲ行ハレマシタナラバ、或ハ全體ノ上カラ幾分サウ云フ風ナ金ガ出ヌトモ限ラヌト思ヒマスガ、今直チニ軍部ダケラドウスルト云フコトハ、全體ノ關係カラ幾分至難デハナイカト思ヒマス、陸軍アタリノ豫算ハ定員ヲ以テ取ッテ居ルノデアリマシテ、其定員ガ或ハ何箇月カ缺員ガアルト云フヤウナコトデ、自然ニ出テ來ルノデ、實ハ餘計ニ取ッテ豫算デハアリマセヌ、定員上カラ割出シタノガ缺員ガ豫想通りヨリモ多カッ

○西久保弘道君 諒解シマシタガ、先刻各國ノ額ヲ御話ニナツタ中ニ、獨逸ノ大變少ナイヤウニ思ヒマシタガ、是ハ他國ノハ年額デ、獨逸ハ月額デアリマスカ。

○政府委員(入江賢一君) 獨逸ノハ調査イタシマシタ所ニ依リマス、不具癱瘓增加恩給ハ割合ニ少ナイノデアリマス、ソレニ戰役ニ參加イタシマス兵卒ニ於テハ年額八十六圓、將校ニ於テ最高五百六十八圓、之ヲ與ヘマス、ソレニ生産能力ノ毀損程度ニ依ル恩給ト云フ者ガアリマス、例ヘバ同ジ足ヲ失ヒマシテモ座業ノ者ニハ少ナイ、唯ノ労働者ニハ餘計ナ額、或ハ手ヲ失ヒマシテモ、足デ何カシ得ル者ハ、割合ニ少ナイ、手工業ニ從事スル者ハ餘計ト云フヤウナ勘定デ、兵卒ニ於テハ二十六圓乃至二百五十九圓ヲ與ヘラレ、下士ニ於テ四十三圓乃至四百三十二圓ヲ與ヘラレマス、是等ヲ合シマス、日本ノ増加恩給ヨリハ遙カニ良クナル譯デアリマス。

○政府委員(尾野實信君) 陸軍當局ニ於キマシテモ只今ノ恩給局長カラ御述ベニナツタ通り、實ハ内容ハ私共能ク兩貴

○福永吉之助君 陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノデスガ、此增加恩給ヲ受ケル額ニ於テ、今後御改正ニナルコトニナツテ居リマスガ、此額ニ付テ到底十分ニ生活ヲ維持シテ行クコトハ出来マイ、此以上ドウシテモ増額ヲシナケレバナラヌト云フ當局者ノ御見込デアリマスルカ、第一ニ其邊ヲ伺ヒマス。

○政府委員(尾野實信君) 一應御尤モノ御説ト拜聴イタシマスルガ、此年末ノ賞與等ハ一般的ニアルノデアリマシテ、從來各省共ニ行ッテ居ルサウデアリマス、實ハ陸軍ニ於キマシテハ他ノ官省ヨリモズット少イノデアリマシテ、其點ニ付テハ實際目下困ッテ居ル狀態デアリマス、ソレデ御説ハ御尤モデアリマスルカラシテ、全體ニ於テ行政整理等ヲ行ハレマシタナラバ、或ハ全體ノ上カラ幾分サウ云フ風ナ金ガ出ヌトモ限ラヌト思ヒマスガ、今直チニ軍部ダケラドウスルト云フコトハ、全體ノ關係カラ幾分至難デハナイカト思ヒマス、陸軍アタリノ豫算ハ定員ヲ以テ取ッテ居ルノデアリマシテ、其定員ガ或ハ何箇月カ缺員ガアルト云フヤウナコトデ、自然ニ出テ來ルノデ、實ハ餘計ニ取ッテ豫算デハアリマセヌ、定員上カラ割出シタノガ缺員ガ豫想通りヨリモ多カッ

○政府委員(尾野實信君) 陸軍當局ニ於キマシテモ只今ノ恩給局長カラ御述ベニナツタ通り、實ハ内容ハ私共能ク兩貴

○福永吉之助君 陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノデスガ、此增加恩給ヲ受ケル額ニ於テ、今後御改正ニナルコトニナツテ居リマスガ、此額ニ付テ到底十分ニ生活ヲ維持シテ行クコトハ出来マイ、此以上ドウシテモ増額ヲシナケレバナラヌト云フ當局者ノ御見込デアリマスルカ、第一ニ其邊ヲ伺ヒマス。

○政府委員(尾野實信君) 一應御尤モノ御説ト拜聴イタシマスルガ、此年末ノ賞與等ハ一般的ニアルノデアリマシテ、從來各省共ニ行ッテ居ルサウデアリマス、實ハ陸軍ニ於キマシテハ他ノ官省ヨリモズット少イノデアリマシテ、其點ニ付テハ實際目下困ッテ居ル狀態デアリマス、ソレデ御説ハ御尤モデアリマスルカラシテ、全體ニ於テ行政整理等ヲ行ハレマシタナラバ、或ハ全體ノ上カラ幾分サウ云フ風ナ金ガ出ヌトモ限ラヌト思ヒマスガ、今直チニ軍部ダケラドウスルト云フコトハ、全體ノ關係カラ幾分至難デハナイカト思ヒマス、陸軍アタリノ豫算ハ定員ヲ以テ取ッテ居ルノデアリマシテ、其定員ガ或ハ何箇月カ缺員ガアルト云フヤウナコトデ、自然ニ出テ來ルノデ、實ハ餘計ニ取ッテ豫算デハアリマセヌ、定員上カラ割出シタノガ缺員ガ豫想通りヨリモ多カッ

○政府委員(尾野實信君) 陸軍當局ニ於キマシテモ只今ノ恩給局長カラ御述ベニナツタ通り、實ハ内容ハ私共能ク兩貴

○福永吉之助君 陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノデスガ、此增加恩給ヲ受ケル額ニ於テ、今後御改正ニナルコトニナツテ居リマスガ、此額ニ付テ到底十分ニ生活ヲ維持シテ行クコトハ出来マイ、此以上ドウシテモ増額ヲシナケレバナラヌト云フ當局者ノ御見込デアリマスルカ、第一ニ其邊ヲ伺ヒマス。

○政府委員(尾野實信君) 一應御尤モノ御説ト拜聴イタシマスルガ、此年末ノ賞與等ハ一般的ニアルノデアリマシテ、從來各省共ニ行ッテ居ルサウデアリマス、實ハ陸軍ニ於キマシテハ他ノ官省ヨリモズット少イノデアリマシテ、其點ニ付テハ實際目下困ッテ居ル狀態デアリマス、ソレデ御説ハ御尤モデアリマスルカラシテ、全體ニ於テ行政整理等ヲ行ハレマシタナラバ、或ハ全體ノ上カラ幾分サウ云フ風ナ金ガ出ヌトモ限ラヌト思ヒマスガ、今直チニ軍部ダケラドウスルト云フコトハ、全體ノ關係カラ幾分至難デハナイカト思ヒマス、陸軍アタリノ豫算ハ定員ヲ以テ取ッテ居ルノデアリマシテ、其定員ガ或ハ何箇月カ缺員ガアルト云フヤウナコトデ、自然ニ出テ來ルノデ、實ハ餘計ニ取ッテ豫算デハアリマセヌ、定員上カラ割出シタノガ缺員ガ豫想通りヨリモ多カッ

○政府委員(尾野實信君) 陸軍當局ニ於キマシテモ只今ノ恩給局長カラ御述ベニナツタ通り、實ハ内容ハ私共能ク兩貴

○福永吉之助君 陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノデスガ、此增加恩給ヲ受ケル額ニ於テ、今後御改正ニナルコトニナツテ居リマスガ、此額ニ付テ到底十分ニ生活ヲ維持シテ行クコトハ出来マイ、此以上ドウシテモ増額ヲシナケレバナラヌト云フ當局者ノ御見込デアリマスルカ、第一ニ其邊ヲ伺ヒマス。

○政府委員(尾野實信君) 一應御尤モノ御説ト拜聴イタシマスルガ、此年末ノ賞與等ハ一般的ニアルノデアリマシテ、從來各省共ニ行ッテ居ルサウデアリマス、實ハ陸軍ニ於キマシテハ他ノ官省ヨリモズット少イノデアリマシテ、其點ニ付テハ實際目下困ッテ居ル狀態デアリマス、ソレデ御説ハ御尤モデアリマスルカラシテ、全體ニ於テ行政整理等ヲ行ハレマシタナラバ、或ハ全體ノ上カラ幾分サウ云フ風ナ金ガ出ヌトモ限ラヌト思ヒマスガ、今直チニ軍部ダケラドウスルト云フコトハ、全體ノ關係カラ幾分至難デハナイカト思ヒマス、陸軍アタリノ豫算ハ定員ヲ以テ取ッテ居ルノデアリマシテ、其定員ガ或ハ何箇月カ缺員ガアルト云フヤウナコトデ、自然ニ出テ來ルノデ、實ハ餘計ニ取ッテ豫算デハアリマセヌ、定員上カラ割出シタノガ缺員ガ豫想通りヨリモ多カッ

○政府委員(尾野實信君) 陸軍當局ニ於キマシテモ只今ノ恩給局長カラ御述ベニナツタ通り、實ハ内容ハ私共能ク兩貴

○福永吉之助君 陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノデスガ、此增加恩給ヲ受ケル額ニ於テ、今後御改正ニナルコトニナツテ居リマスガ、此額ニ付テ到底十分ニ生活ヲ維持シテ行クコトハ出来マイ、此以上ドウシテモ増額ヲシナケレバナラヌト云フ當局者ノ御見込デアリマスルカ、第一ニ其邊ヲ伺ヒマス。

○政府委員(尾野實信君) 一應御尤モノ御説ト拜聴イタシマスルガ、此年末ノ賞與等ハ一般的ニアルノデアリマシテ、從來各省共ニ行ッテ居ルサウデアリマス、實ハ陸軍ニ於キマシテハ他ノ官省ヨリモズット少イノデアリマシテ、其點ニ付テハ實際目下困ッテ居ル狀態デアリマス、ソレデ御説ハ御尤モデアリマスルカラシテ、全體ニ於テ行政整理等ヲ行ハレマシタナラバ、或ハ全體ノ上カラ幾分サウ云フ風ナ金ガ出ヌトモ限ラヌト思ヒマスガ、今直チニ軍部ダケラドウスルト云フコトハ、全體ノ關係カラ幾分至難デハナイカト思ヒマス、陸軍アタリノ豫算ハ定員ヲ以テ取ッテ居ルノデアリマシテ、其定員ガ或ハ何箇月カ缺員ガアルト云フヤウナコトデ、自然ニ出テ來ルノデ、實ハ餘計ニ取ッテ豫算デハアリマセヌ、定員上カラ割出シタノガ缺員ガ豫想通りヨリモ多カッ

○政府委員(尾野實信君) 陸軍當局ニ於キマシテモ只今ノ恩給局長カラ御述ベニナツタ通り、實ハ内容ハ私共能ク兩貴

○福永吉之助君 陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノデスガ、此增加恩給ヲ受ケル額ニ於テ、今後御改正ニナルコトニナツテ居リマスガ、此額ニ付テ到底十分ニ生活ヲ維持シテ行クコトハ出来マイ、此以上ドウシテモ増額ヲシナケレバナラヌト云フ當局者ノ御見込デアリマスルカ、第一ニ其邊ヲ伺ヒマス。

○政府委員(尾野實信君) 一應御尤モノ御説ト拜聴イタシマスルガ、此年末ノ賞與等ハ一般的ニアルノデアリマシテ、從來各省共ニ行ッテ居ルサウデアリマス、實ハ陸軍ニ於キマシテハ他ノ官省ヨリモズット少イノデアリマシテ、其點ニ付テハ實際目下困ッテ居ル狀態デアリマス、ソレデ御説ハ御尤モデアリマスルカラシテ、全體ニ於テ行政整理等ヲ行ハレマシタナラバ、或ハ全體ノ上カラ幾分サウ云フ風ナ金ガ出ヌトモ限ラヌト思ヒマスガ、今直チニ軍部ダケラドウスルト云フコトハ、全體ノ關係カラ幾分至難デハナイカト思ヒマス、陸軍アタリノ豫算ハ定員ヲ以テ取ッテ居ルノデアリマシテ、其定員ガ或ハ何箇月カ缺員ガアルト云フヤウナコトデ、自然ニ出テ來ルノデ、實ハ餘計ニ取ッテ豫算デハアリマセヌ、定員上カラ割出シタノガ缺員ガ豫想通りヨリモ多カッ

○政府委員(尾野實信君) 陸軍當局ニ於キマシテモ只今ノ恩給局長カラ御述ベニナツタ通り、實ハ内容ハ私共能ク兩貴

○福永吉之助君 陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノデスガ、此增加恩給ヲ受ケル額ニ於テ、今後御改正ニナルコトニナツテ居リマスガ、此額ニ付テ到底十分ニ生活ヲ維持シテ行クコトハ出来マイ、此以上ドウシテモ増額ヲシナケレバナラヌト云フ當局者ノ御見込デアリマスルカ、第一ニ其邊ヲ伺ヒマス。

○政府委員(尾野實信君) 一應御尤モノ御説ト拜聴イタシマスルガ、此年末ノ賞與等ハ一般的ニアルノデアリマシテ、從來各省共ニ行ッテ居ルサウデアリマス、實ハ陸軍ニ於キマシテハ他ノ官省ヨリモズット少イノデアリマシテ、其點ニ付テハ實際目下困ッテ居ル狀態デアリマス、ソレデ御説ハ御尤モデアリマスルカラシテ、全體ニ於テ行政整理等ヲ行ハレマシタナラバ、或ハ全體ノ上カラ幾分サウ云フ風ナ金ガ出ヌトモ限ラヌト思ヒマスガ、今直チニ軍部ダケラドウスルト云フコトハ、全體ノ關係カラ幾分至難デハナイカト思ヒマス、陸軍アタリノ豫算ハ定員ヲ以テ取ッテ居ルノデアリマシテ、其定員ガ或ハ何箇月カ缺員ガアルト云フヤウナコトデ、自然ニ出テ來ルノデ、實ハ餘計ニ取ッテ豫算デハアリマセヌ、定員上カラ割出シタノガ缺員ガ豫想通りヨリモ多カッ

○政府委員(尾野實信君) 陸軍當局ニ於キマシテモ只今ノ恩給局長カラ御述ベニナツタ通り、實ハ内容ハ私共能ク兩貴

○福永吉之助君 陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノデスガ、此增加恩給ヲ受ケル額ニ於テ、今後御改正ニナルコトニナツテ居リマスガ、此額ニ付テ到底十分ニ生活ヲ維持シテ行クコトハ出来マイ、此以上ドウシテモ増額ヲシナケレバナラヌト云フ當局者ノ御見込デアリマスルカ、第一ニ其邊ヲ伺ヒマス。

○政府委員(尾野實信君) 一應御尤モノ御説ト拜聴イタシマスルガ、此年末ノ賞與等ハ一般的ニアルノデアリマシテ、從來各省共ニ行ッテ居ルサウデアリマス、實ハ陸軍ニ於キマシテハ他ノ官省ヨリモズット少イノデアリマシテ、其點ニ付テハ實際目下困ッテ居ル狀態デアリマス、ソレデ御説ハ御尤モデアリマスルカラシテ、全體ニ於テ行政整理等ヲ行ハレマシタナラバ、或ハ全體ノ上カラ幾分サウ云フ風ナ金ガ出ヌトモ限ラヌト思ヒマスガ、今直チニ軍部ダケラドウスルト云フコトハ、全體ノ關係カラ幾分至難デハナイカト思ヒマス、陸軍アタリノ豫算ハ定員ヲ以テ取ッテ居ルノデアリマシテ、其定員ガ或ハ何箇月カ缺員ガアルト云フヤウナコトデ、自然ニ出テ來ルノデ、實ハ餘計ニ取ッテ豫算デハアリマセヌ、定員上カラ割出シタノガ缺員ガ豫想通りヨリモ多カッ

○政府委員(尾野實信君) 陸軍當局ニ於キマシテモ只今ノ恩給局長カラ御述ベニナツタ通り、實ハ内容ハ私共能ク兩貴

近年ニナリマシテ如何ニモ生活上、假令將校ト雖脊ニ腹ハ代ヘラレヌト云フヤウナコトニナリマシタモノデアリマスカラ、諸官省同様ニ高等官ニモ矢張りヤラナケレバナルマ、斯ウ云フ所カラ數年來ヤルコトニナッタト承知シテ居リマス、ソレデ幾割ヲ以テ廢兵等ノ恩給又ハ扶助料等ニ充テルコトニ付キマシテモ、御尤モノ御説ト存ジマスガ、今申上ダマシタヤウナ事情デ、成立タ年末賞與等デアリマスカラシテ、一般的ニ行政整理等ニ於テ一般カラ出ス、從テ陸軍デモ矢張り幾割カハ出ス、斯ウ云フコトニナレバ固ヨリ異存ハナト思ヒマスガ、現在ノ事情ハサウ云フ譯デ、將校等ニ於テ年末賞與ヲヤルコトニナッテ居ル次第デアリマス

○福永吉之助君 尙ホ一應御伺ヒ致シマスガ、毎年年末賞與トシテ將校以下ニ給セラレル額ハ、多大ノ額ニ上ラウト思ヒマスガ、ソレヲ全部取ッテコチラノ方ニヤッタ宜カラウト云フノデハナク、百萬圓ナリ、其中ノ幾分ヲ取ッテ之ニ充テラレルト云フコトハ、將校以下ニ給セラレルヨリ以上ニ此悲慘ナルモノニ給セラレルト云フコトガ、必要デハナクイカト思フ、陸軍當局者トシテハ最モ其點ニ付テハ御留意ニナッテ然レベキデハナク、私ハ思フノデアリマス、ソレニモ拘ラズ、其中ヲ割イテ之ニトスルト云フコトハ出來ヌト云フ御見込デゴザイマスガ

○政府委員(尾野實信君) 先刻モ申上ダマス通り、各種ノ事情デ今日ハ將校マデモ年末賞與ヲヤラナケレバナラヌト云フヤウナ状態ニナッテ居リマスカラシテ、今直チニ將校ダケ止メテ、軍部ダケ止メテ、サウシテ其方ニヤルト云フコトハ、今直チニ私ノ腹バカリデ確言ハ致シ兼ねルト思ヒマスガ、尙ホサウ云フ御説ニ付テハ當局ニ於テモ能ク考慮ヲ拂フ積リデアリマス

○男爵坂本俊篤君 今回ノ御提案ニ依リマス、茲ニ掲ゲテアル年額ノ給與ハ、上ハ將官ヨリ下ハ一兵卒ニ至ルマデ、何等差等ヲ設ケズニ給與サレト云フコトニナリマスガ、左様ナ均等主義ヲ御認メニナリマス、ト云フコトデアリマス、從來ノ階級ニ應ジテ差等ヲ設ケラレタト云フモノト、主義ガ一貫シナイヤウニ思ヒマス、是ハ新タニ主義ナ主義ヲ認メラレタモノトスレバ、從來ノモノモ何等カ左様ナ主義ト一貫シテ、御改正ニナラナケレバナラヌヤウニ考ヘラレルノデアリマス、此邊ハ今回斯様ニ均等ニサレタト云フコトニ付テハ、ドウ云フ御考デアリマスガ

○政府委員(入江貫一君) 恩給殊ニ増加恩給ヲ上下均等ニスルト云フ主義ヲ認メタノデゴザイマス、併ナガラ先程カラ申上ダマス通り、一ツハ財政ノ餘裕ガ十分ゴザイマセヌト、一ツハ從來ノ方法ガ餘リニ上ニ厚ク下ニ薄イ程度デヤッテ居ルヤウニ思フノデアリマスカラ、依テ此際均等ニ支給シマスレバ、而シテ此額ヲ支給イタシマス、ト云フコトハ、先程モ申シマシタ通り、大將ニ於テ一割以內、最下級ノ兵卒ニ於テ十四割見當テ増額サレト云フコトニナリマス、此財政ノ許ス範圍ニ於テ、上ニ薄ク下ニ厚ク給スルト云フ主義ニ出デタニ外ナラヌノデアリマス、必シモ將來盡ク均等ニスルト云フ考ヘナク、ノデゴザイマス、唯上ニ薄ク下ニ厚イ主義ヲ取ッテ過ギナイノデアリマス

○男爵坂本俊篤君 必シモ均等ノ主義ヲ認メタ譯デハナク、ト云フコトデアリマスナラバ、如何デアリマセウカ、實際ハ下級者ガ非常ニ窮乏ヲ告ゲテ居ルノデアリマス、上級者ハ此上級ニ給セラレベキ僅カナ額ハ、上級者ガ斯様ナ増加ヲ見マシテモ、左程生活上ニ其爲ニ餘裕ヲ生ズルト云フ事モナカラウト思ヒマス、寧ロ上ニ薄ク下ニ厚イト云フコトノ、實際ノ狀況ヲ御認メニナリマス、上級者即チ下士卒全部ニ今回ノ増加サレタモノヲ御振分ケニナッタ方ガ、却テ主義ガ貫徹スルヤウニ考ヘマスガ、如何デアリマセウカ

○政府委員(入江貫一君) 誠ニ御尤モナコトト存ジマスガ、御承知ノ通り増加恩給ヲ受ケマス者ハ、下士以下ニ大多數アルノデアリマシテ、其方法ニ依リマス、下士即チ伍長以上ノ者ニ給シマス、全體ノ十分ノ一強ヨリ當ルノデアリマス、兵卒ニ給シマス額ハ、全體ノ十分ノ九ニ當ル額デアリマス、數字ヲ以テ申シマス、陸海軍ヲ通ジマシテ下士以上即チ伍長以上ニ給シマス額ガ十五萬四千六百圓デ、兵卒ニ給シマス額ガ九十七萬二千九百圓ニ當ルノデアリマス、而シテ尙ホ下士兵卒ノ部ニ入レマス、一層其比率ハ甚シイ相違ヲ致シマシテ、兵卒ノ今茲ニ計算ハゴザイマセヌガ、士官以上ト士官以下ト區別イタシマスレバ、士官以上ハ殆ド九牛ノ一毛ニ過ギマセヌノデ、此額ヲ縱ンバ下士率ニ分配イタシマシタ所デ極メテ少額デ、一人前幾ラニ當リマスガ、計算ハイタシマセヌガ、到底一圓トカ五十錢トカ云フ數ニハナラナイノデアリマス、依ッテ今仰セノ如ク致シマシタ所デ、ソレガ有力ナ生活ノ保障ニハ到底ナリマセヌノデアリマス、ソレデ此増加恩給ノ給スルト云フコトハ、兵卒ノ不具癡疾者ニハ困難デハアルケレドモ、形式的デモ將校ニ此恩給ヲ加ヘテ……將校ヲ顧ミナイト云フ形式ハ甚ダ面白クナイコトデアラウト思ヒマス、實質ニ於テハ殆ド仰セノ通りニナッテ居ルノデ、形式上例ヘバ大將ガ同ジク甲號ノ第一項症ニ於テ年額百八十圓貰フト云フコトニナッテ居リマス、今日將校ニシテ之ニ當ッテ居ル者ハ一人モナイノデアリマス、要スルニ士官以上ニ給スル額ハ甚ダ少ナイノデ、全部下士以下ニ給スルト云フデモ、實際ハ宜イ位ニナッテ居ルノデアリマス

○男爵坂本俊篤君 今此憐ムベキ下級ノ癡疾者ノ心理狀態

カラ察シマス、元來我々モ上級者モ、手ヲ失ヒ腿ヲ失フト同様ニ苦痛ヲ感ズルノデアリ、然レソレヲ上級ニハ多額ノ支給ヲシ、下級ニハ斯様ナコトデ甘ンズルト云フコトハ、誠ニ不公平デアアルガ如キ聲ヲ聞クヤウデアリマスガ、是ハ蓋シ道理ノアル事柄デハナク、思ハレマス、若シサウ云フ聲ヲ聞クモノト致シマスレバ、ドウモ上級者ニソレヲ給シタ所デ、左様ニ何等餘裕ヲ見ナイト云フ場合ニ於テハ、寧ロ御趣意ノアル所ヲ貫徹スルニハ、私ノ申シマシタヤウニ致シマシタ方ガ、此一體ノ士氣ヲ維持スル上ニ於テハ、却テ宜イカト考ヘルノデアリマスガ、併シ是ハ議論ニ亘リマシテ、各々見ル所ガ違ヒマス、別ニ申述ベマセヌ、尙ホ此第二條ノ末項ニ増加恩給又ハ之ニ準ズルヘキモノヲ受クヘキ事由ノ生シタル者トアル、此事由ノ生シタル者ト云フノハ、ドウ云フコトヲ想像サレタノデアリマス、續イテ此第三條ニ必要ナル事項ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム、必要ナル事項ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム、是ハドウ云フコトヲ想像サレタ御書キニナッタノデアリマスガ

○政府委員(入江貫一君) 大正十一年三月三十一日現在ニ於テ之ヲ受ケル、増加恩給ヲ受ケル、若クハ現ニ受ケル權利ヲ有スル者ニ、此金額ヲ與フルト云フ事ガ前段デアリマス、然レ同日以後ニ此權利ヲ受ケル、此増加恩給ヲ受ケル權利ヲ發生イタシマス者ガアル譯デアリマス、ソレニモ同ジク此恩給ニ浴サセルト云フ主義デ「受クヘキ事由ノ生シタル者」ト茲ニ加ヘタ譯デアリマス、ソレカラ第三條ニ於キマシテハ、明治ノ初メ頃ノ法制ニ於キマス、今日ノ如ク即チ癡疾疾病ノ制度マデ徹底的ニ、今日ト同様ノ規定ガナイ恩給ガアルノデアリマス、ソレ等ニ付キマシテハ、是ハ第一項乃至第六項ニ適確ニ當リマセヌ、ソレ等ハ斯ウ云フモノハ斯ウ云フコトニ當ルト……是ハ一例デゴザイマスガ規定イタシタイ考デゴザイマス、其他巡査看守ナドノ、今ノハ軍人ニ付テ申シマシタノデアリマスガ、色々古イ法制ノ中デハ今日ノト違フノガゴザイマス、ソレ等ガ除外サレルト云フコトハ氣ノ毒デアリマス、ソレ等ヲ救済スル爲ニ、此簡單ナモノヲ書イテ、一々書クコトモ煩雜ニ亘リマスカラ、ソレ等ハ勅令ノ規定ニ讓リタイ考デ、第三條ヲ加ヘラレタ次第デアリマス

○男爵坂本俊篤君 是ハ私ガ不案内ノ爲ニ、斯様ナ質問ヲシタノデアリマス、第二條ニハ「之ニ準ズルヘキモノ」ヲ受ケ又ハ受クヘキ者」ト斯ウ云フコトガ規定シテアリマスカラ、之ヲ受クヘキ者ガ生ジタ場合ニハ、此一條ノ場合、其働キニ依テ受ケサウナモノ、ヤウニ考ヘマスガ、然レ茲ニ第二條ノ末項ニ又更ニ之ニ準ズベキモノヲ受クヘキ事由ノ生ジタル者、斯ウアリマス、前ノト此項トノ區別ガチヨ

ト分リマセヌ

○政府委員(入江貫一君) 是ハ法文ヲ詳シク申上ゲマセヌト御了解ニナリニクイカト存ジマスガ、此第一條ニ於テ、之ニ準ズベキモノトゴザイマスノハ、前ニ増加恩給、増加恩給料トゴザイマス、所方恩給法規ノ規定ニ依リマシテ、必ズシモ之ヲ増加恩給増加恩給料ト申サナイモノガアルノデ、色々ナ名稱ヲ附シテ居ルモノガアル、之ヲ準ズベキモノト申シマシテ、ソレカラ「モノヲ受ケ又ハ受ケヘキ者」トゴザイマスノハ、先キニ申シマシテ現ニ受ケツツアル者、若クハ受ケタルノ權利ヲ有シナガラ未ダ支給ヲサレナイ者、之ヲ受ケ又ハ受ケルノ權利ヲ有スルモノト云フ意味デアリマス、ソレカラ其第一條ノ末項ニ其事由ノ生ジタル者ト申シマスノハ、先程申上ゲタ大正十一年三月三十一日以後ニ於テ權利發生シタル者、是ハ未ダ以テ受ケベキモノデアリマス、依テ此權利ヲ將來ニ於テ權利ヲ發生スルモノヲ茲ニ含メタノデアリマス、又第二條ニ於キマシテハ、是ハ第一條ノ國庫ヨリ増加恩給、増加恩給料又ハ之ニ準ズベキモノヲ受ケル者ニアラズシテ國庫以外ノ者、例ヘテ申上ゲマス、府縣トカ、或ハ臺灣ノ地方費、ソレ等カラ増加恩給ヲ受ケベキ者ガゴザイマス、第一條デハソレヲ包含致シマセヌカラ、ソレ等ニ増加ヲサレル爲ニ、第二條ノ第一項ニ於テハ、ソレ等ニモ之ヲ現行ノ規定ヲ準ズル、是ハ大正十一年三月三十一日現在ニ於テ其權利ヲ有スル者、事實ニ於テ受ケツ、アル者、若クハ其權利ヲ有スル者ニ適用スルト云フ規定デアリマス、第二項ニ至リマシテ即チ將來ニ於ケル、サウ云フ權利ヲ發生シタル者ヲ規定スル爲ニ、之ニ事由ノ發生シタル者ニ付テ又同ジト云フ規定ヲ置イテ譯デアリマス、即チ國庫ヨリ受ケル者ガ第一條デアリマシテ、其者ハ大正十一年三月三十一日現在ニ於テ、既ニ受ケツ、アル者及ビ受ケルノ權利ヲ既ニ有スル者、但書ニ於テ將來ニ於テ受ケルノ權利ヲ發生スル者ヲ包括シタノデアリマス、第二條ニ於テハ國庫以外ニ於テ大正十一年三月三十一日ニ於テ既ニ受ケツ、アル者、及ビ受ケルノ權利ヲ有シテ未ダ受ケナイ者ヲ第一項ニ規定シテ、第二項ニ於テ、將來ニ於テ之ヲ受ケル者ニ及ボサウ、斯ウ云フ規定デアリマス

○子爵樋口誠康君 私チヨット聞キ渡シテゴザイマスガ、最前一番重イ負傷者デ、サウシテ最低額ノ恩給ヲ受ケテ居ルモノハ三十三圓當局ノ御考デハ五十圓程ト云フ御考デアリマシタガ、ソノ五十圓程ヤリマス、ドノ位ナ總増額ニナリマスカ、一箇年ノ總額ガ……

○政府委員(入江貫一君) 増加恩給ノミニ付テ見マスルト最低ノ者ハ負傷ノ最モ重イモノヲ一箇月五十圓ト、最低ノ者デ最モ負傷ノ輕イ者、一指ヲ失フタノミニ準ズル如キ者、

是等ハ月額二十圓ト計算致シマシテ、先程申上ゲタ上ニ薄ク下ニ厚イ主義、最後ノ乙號ノ第六項ト申シマスガ、大將ノ階級デ負傷ノ輕イ者、是等ハ現行法ノ通りシマシテ、稍、比例ヲ取リマシテ總年額二百二十萬圓程ニナリマス、併ナガラ是ハ増加恩給ノ問題デアリマス、遺族扶助料等ニ及ボシマス、勿論多額ナ年額ヲ要シマス

○西久保弘道君 更ニ二百萬圓増スノデアリマスガ

○政府委員(入江貫一君) ソレハ只今ノ案ニ依テ給セラレテソレダケ増スノデアリナイデアリマシテ、現行法ニ依テ給スル者ノ上ニ、ソレダケ増スノデアリマス

○福永吉之助君 現行規定ニ依リマスレバ、増加恩給ハ各官等ニ應ジテ差等ガアリマスガ、ソレニモ拘ラズ此ノ改正案ニハ上下ヲ通ジテ均一ナ規定ニナッテ居リマス、私ハ本案ガ最モ適當ナリト信ズルノデアリマス、前ニ政府委員ハ上ニ薄ク下ニ重クト云フヤウナ御話シデアリマスガ、既ニ全體ノ改正案ニ付テ御脱稿ニナッテ云フ御話デアリマ

スガ、ソノ方ハ上下均一デアルト云フコトデアル、上ニ輕ク下ニ重イト云フ主義デ規定ニナッテ居リマスガ、ソノ點ヲ御伺シタイノデアリマス

○政府委員(入江貫一君) 上薄下厚即チ最低ノ者ニ先程申上ゲタガ、最上ノ者デ大將ノ階級ニ屬スル者ノ最モ輕イ負傷者ハ現行ノ儘、斯ウ云フ方法デ立案シテ居リマス

○福永吉之助君 サウ致シマスルト上下均等ト云フ事ハ、全ク改正案ノ趣旨トハ趣ガ變ハル譯ニナリマスガ、從來ノ既ニ今日恩給ヲ受ケテ居ル者ニドウ斯ウト云フ譯ニ行キマスマイガ、今後生ジタ場合ハ増加恩給ヲ給スルノヲ、上下均等スルト云フ趣意ニ出來テ居ルノデアリマスガ

○政府委員(入江貫一君) サウデハゴザイマス、在來ノ比例ガ上ニ少シ幾分カソノ金額ハ各階級ヲ通ジテ足リマセヌトシテモ、比例ガ上ニ稍、厚ク下ニ薄キニ失シテ居リマスガ、將來ニ於テハ願ハクハ上ノ大將ノ第六項ハ略々、現行ノ儘ニ致シテ、乙號、主トシテ下ノ方ニ厚ク給シタイ、併シテ最低ノ且ツ最モ輕イ負傷ニ對シテ、先ヅ今日ノ場合田舎ニ遣入マシテ養生ヲ續ケテ行ケル程度ニシタイ考ヲ持

テ居リマス

○福永吉之助君 此ノ増加恩給ニ對シテ、等級ヲ以テ區分スルト云フ點ニ付テハ、私等ノ考ヘル所ニ依リマス、同ジ一限ヲ失フタ者デモ、上級ノ者デ失フタ者ト下級ノ者トハ何レ擇ブ所ハ無イデアラウ、故ニ増加恩給ニ對シテハ均等ニ給與サルルト云フコトガ必要ノヤウニ考ヘマスガ、此増加恩給ニ限ツサウ云フ區分ヲサルルト云フコトハ穩當ヲ得ナイト思フ、現行ノ規定ガ既ニ將來改正サレルモノデ無イカト、私ハ考ヘテ居ル其際ニ當ッテ此改正案ガ上下均一ガ

誠ニ是ハ適當ナ改正案ナリト私ハ考ヘテ居ツタノデアリマス、増加恩給ニ向ッテ差等ヲ……官等ニ應ジテ差等ヲ付ケルト云フ御趣意ハ如何ナモノデアルカ、其點ヲ御伺ヒイタシタイ

○政府委員(入江貫一君) 私ノ承知イタシマスル範圍内ニ於テ、増加恩給即チ負傷ノ爲メ……公務ノ爲メニ負傷シマシタモノ、救済トシテ、階級ヲ問ハズ上下一率同一額ヲ與ヘテ居リマスノハ、獨リ米國ダケデアルヤウニ存ジマス、如何ナル主義ニ依リマスルカ、主ナル各國ガ今日執ッテ居リマスル其人ノ階級ニ依テ其差等ヲ付ケルノガ正シイカ、或ハ大將デアラウガ兵卒デアラウガ、同ジ程度ヲ與ヘルノガ……其生活狀態ヲ問ハズシテ全ク同一ノ金額ヲ與ヘルガ正シイカ、是ハ議論ノ岐レル所デアラウト思ヒマス、御議論ト拜承イタシマス、私ノ目下考ヘテ居リマス所デハ、今日

現行法ハ餘リ差等ヲ付ケ過ギテ居ルト云フコトヲ確カニ認メテ居リマス、願クバ實行ノ出來得ル範圍ニ於テ、其差等ヲ少クシタイト云フ考ヲ以テ立案シタノデアリマス、但シ今日現ニ受ケテ居ル者ヨリ一層低クスルト云フコトハ、改正ノ方法トシテ如何ト考ヘマシタノデ、尤モ今日現ニ支給シマスノガ非常ニ多額デアレバ別デアリマス、大將級ニ於テモ最モ輕症ノモノハ年額四百圓、ソレヲ尙ホ一層下ゲルト云フコトハ改正ノ方法トシテ當ヲ得タルヤ否ヤト云フコトハ、餘程考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、ソレデ私案……私案デハゴザイマス、先ヅ恩給局内部ノ案ニ致シテ、大將ノ中ノ是モ輕イモノハ現行ヨリ一文モ上ゲナイ、下ノ方ヲ三十割乃至四十割増額シヤウ、斯ウ云フ案ヲ立テ譯デアリマス

○委員長(男爵木越安綱君) モウ御質問ハゴザイマセヌカ

○「ゴザイマセヌ」ト呼フ者アリ

○委員長(男爵木越安綱君) ソレデハ討論ニ移リマシテ決定ヲ致シマス、何方御議論ガアリマスレバ……

○子爵樋口誠康君 今日ノ案ガ出マシテ、此會期切迫ノ時ニ斯ウ云フ案ガ出ルト云フコトハ、甚ダ私ハドウ云フ筋カ能ク理由ハ明瞭ニナリマセヌト思ヒマス、一體隨分前カラ御調査ニナッテ居レバ、早ク御出シナルノガ至當デハナイカ知ラヌト思ヒマス、殊ニ僅カ八十四萬圓ノ財源ガナイト云フコトハ到底言ハレナイ、又當時聞キマスル所ニ依ルト、大變撥兵ガ騷イデ、誠ニ不體裁ナコトガ新聞ニ出テ居リマスガ、其狀況ニ依テ始メテ出サレタヤウナ感覺ヲ起シマス、願ハクバモウ少シ斯ウ云フ事ハ人ガ騷ガナイ内ニ、早ク御出シナルコトヲ希望イタシマス、尙ホ此計算ヲ見マスルト、一番重イ負傷ヲ致シテ、サウシテ一番最低ノ恩給ヲ得ルモノハ月額三十三圓、是ガ果シテ今日ノ狀態トシテ生活ハ

到底行クマイト思ヒマス、漸ク書生ノ下宿デモ二十五六圓、三十圓ハ要リマス、而カモ兩眼ヲ失ヒ或ハ兩手ヲ失ヒタル者ガ、ソレデ行ケヤウ譯ガナイ、恩給局デモ無論ソレデハ行ケナイ、即チ五十圓位ニ増サナケレバ行ケナイト云フノハ御承知デアリマセウ、サウシテ五十圓位ソレヲ與ヘタ所ガ、二百二十萬圓アレバ行クノデ、或ハ是ダケノ二百二十萬圓増加スルコトガ、今日國ノ經濟トシテサウ私ハ出セヌヤウナコトハアルマイト思ヒマス、願ハクバ此案ハモウ會期切迫デゴザイマスカラ、無論私ハ賛成イタシマスガ、尙ホ近キ將來ニ於テ速ニ改正ヲシテ、少ナクモ五十圓見當、即チ當局ノ草案ニ近イモノヲ御出シニナラムコトヲ希望シテ、此案ヲ兎ニ角賛成イタシマス

○子爵西尾忠方君 樋口子爵ノ説ニ賛成イタシマス
○委員長(男爵木越安綱君) 如何デスカ

〔異議ハアリマセヌト呼フ者アリ〕

○男爵坂本俊篤君 本案ハ未ダ幾多ノ不満足ナ點モ含ンデ居ルヤウデアリマスガ、又實際ノ生活上カラ願ミマシテ、只今同僚ノ樋口サンヨリ述ベラレル如ク、如何ニモ不足ヲ感ズルノデアリマス、願クハ將來餘裕ガアツタ場合ト云フコトデナク、何卒財源ニ於テ餘裕ヲ見出スコトニ努メラレ、サウシテ是等ノ缺點ヲ速ニ補ハレムコトヲ希望イタシマス、本案ニ賛成ヲ致シマス

○委員長(男爵木越安綱君) ソレデ御異議ガナケネバ此案ハ可決スルコトニ致シマス、是デ散會ヲ致シマス

午後零時十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長	男爵木越	安綱君
副委員長	男爵坂本	俊篤君
委員		

侯爵久我	常通君
子爵樋口	誠康君
子爵西尾	忠方君
荒川	義太郎君
福永	吉之助君
西久保	弘道君
高橋	源次郎君

政府委員

內閣恩給局長	入江	貫一君
陸軍次官	尾野	實信君

大正十一年四月十日印刷

大正十一年四月十一日發行

貴族院事務局

印刷所 印刷局